

青葉台駅周辺エリアのまちづくり に関するアンケート結果のご報告

2026年3月～5月にかけてアンケート調査を実施しました。Webと紙面合わせて、合計で約7,000件のご回答をいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。皆様からのご回答は、地域の課題や将来像をまとめる、「(仮称)青葉台駅周辺地区まちづくり構想」の策定に生かします。



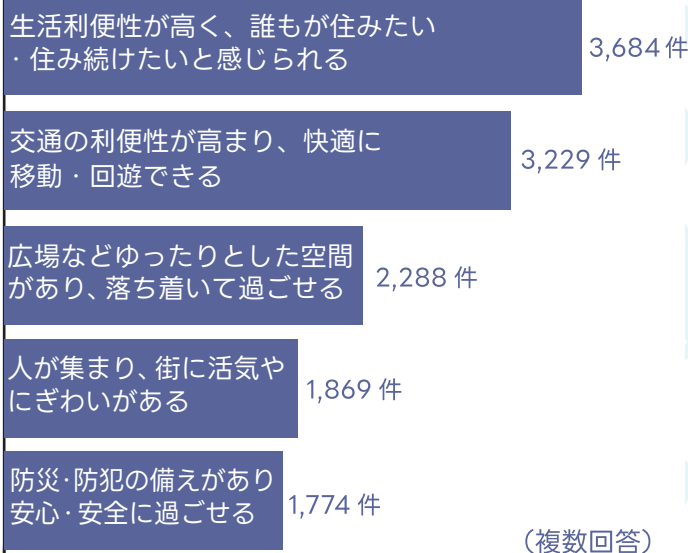
アンケート結果の詳細は右の二次元コード(横浜市 HP)よりご確認ください。

ぜひご覧ください！



● 思い描く将来像 TOP5

「生活利便性が高く、誰もが住みたい・住み続けたい」と「交通の利便性が高まり、快適に移動・回遊できる」が上位に入りました。その次に「人が集まり、街に活気やにぎわいがある」や「防災・防犯の備えがあり安心・安全に過ごせる」が高い回答数を得ています。続いて、みどり豊かで自然を感じられる環境(1,424件)や、すべての人にバリアがなく健やかに過ごせる(1,047件)なども多く支持されています。



青葉台駅周辺の将来像を皆で考える オープンワークショップを開催します！

シール投票やマップワークショップなどを予定しています。短時間のお立ち寄りでも参加できます。申し込み不要ですので、ぜひ、期間内にテントブースにお越しください。

日時

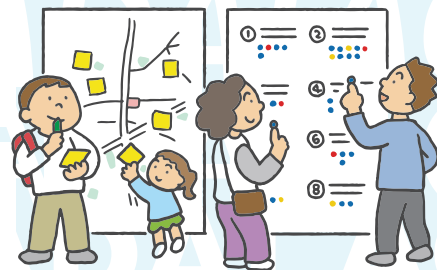
令和8年8月21日(金) 16:00～19:00

スターバックス
前あたりです！

22日(土) 11:00～16:00

場所

青葉台東急スクエア South-1 アトリウム
(横浜市青葉区青葉台 2-1-1)



問い合わせ先

代表メールアドレスまでご連絡ください
aobadai@community-design.jp
※ご返信にはお時間をいただく場合がございます。

子育て世代のご意見を伺うための グループインタビューを実施しました

アンケートや懇談会と並行して、子育て世代へのインタビューを 2026 年 5 月～6 月にかけて行いました。ご協力いただいたのは、「社会福祉法人しののめ会 オルタスそらいろ」、「青葉区地域子育て支援拠点ラフル」「エンゼルベア青葉台保育園」「青葉台小学校放課後キッズクラブ」の皆さんです。ご協力いただき、ありがとうございました！



駅周辺の魅力・課題

- 住民同士の譲り合いがあり、治安が良く教育水準も高い住やすい環境
- 坂道や激しい高低差で移動が大変。ちょっと用事がある時に停められる駐輪場もない
- 買い物に便利でコンパクト。都会の利便性と豊かな自然が調和したちょうど良い規模感
- 雨の日や猛暑の日に、子どもが無料で安全に遊べる場所や居場所がない
- 歩道が狭くて車や自転車が多く、ベビーカーでのすれ違いや交差点が怖い
- 子ども服や学用品が買える店、親子で気兼ねなく休めるフードコートやカフェが少ない

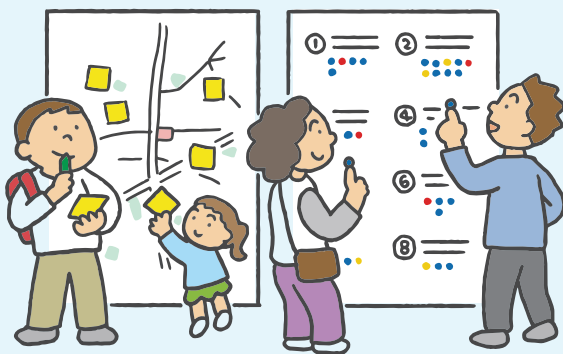
将来像・機能・取組

- 子どもが大人になったとき、「また戻ってきたい」と思えるまちであってほしい
- 本を通じたおしゃべりや中高生の勉強、親の作業などができるオープンなスペースがほしい
- 歩行者と車・自転車の道を分け、段差を気にせずゆったり歩いて休憩できる道にしてほしい
- 猛暑をしのげる水遊び場や、屋根があってイベントができる広場がほしい
- 今の「ゆとり」や個人店とのつながりなど青葉台らしさを残してほしい
- 行政の窓口の駅前への集約や、駅の 2 階から直接移動できるデッキがほしい など

青葉台駅周辺の将来像を皆で考える オープンワークショップを開催します！

シール投票やマップワークショップなどを予定しています。短時間のお立ち寄りでも参加できます。申し込み不要ですので、ぜひ、期間内にテントブースにお越しください。

日時	令和8年8月21日(金) 16:00～19:00 22日(土) 11:00～16:00
場所	青葉台東急スクエア South-1 アトリウム (横浜市青葉区青葉台 2-1-1)
内容 (予定)	シール投票やマップワークショップなど



発行者

- ・横浜市都市整備局市街地整備部市街地整備推進課
- ・東急株式会社プロジェクト開発事業部開発第二グループ 田園都市担当
- ・独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部 ストック再生企画部計画第2課

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

美しい時代へ——東急グループ



—— 社会課題を、超えていく。——



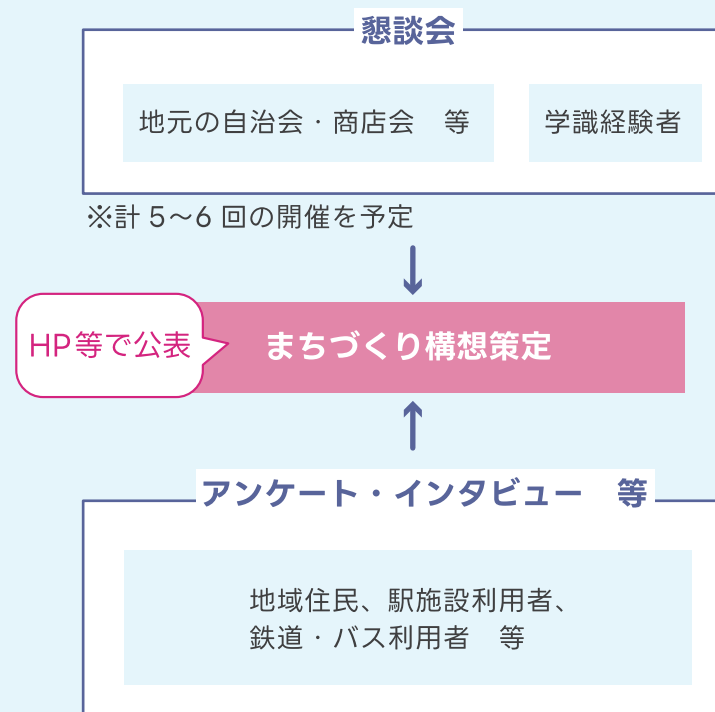
AOBADAI NEWS

青葉台駅周辺地区まちづくりニュース

このニュースは青葉台駅周辺地区のまちづくりに
関する情報を地域の皆さまにお届けするものです。

vol. 2
2026年7月発行

現在、まちづくり構想の素案づくりに向け、地域の皆様や学識経験者等から構成される懇談会で意見交換を重ねるとともに、駅利用者向けのアンケート実施、子育て世代向けのインタビューなどに取り組んでいます。今回のまちづくりニュースでは、**アンケート結果の速報**や子育て世代向けのインタビューについてご紹介します。



「青葉台駅周辺エリア」のイメージ
※まちづくり構想の対象範囲については、今後、懇談会での意見を踏まえ確定していきます。

青葉台駅周辺エリアに関する、 アンケート調査を実施しました



青葉台駅周辺をご利用の皆さまに、青葉台の魅力や課題、将来どうなったらよいかなど率直なご意見を伺うため、アンケート調査を行いました。Web と紙面合わせて、約 7,000 件のご回答をいただきました。今回のニュースでは、いただいたご意見を、集計した結果をご報告いたします。



アンケート結果の詳細はこちらの二次元コード（横浜市 HP）よりご確認ください。

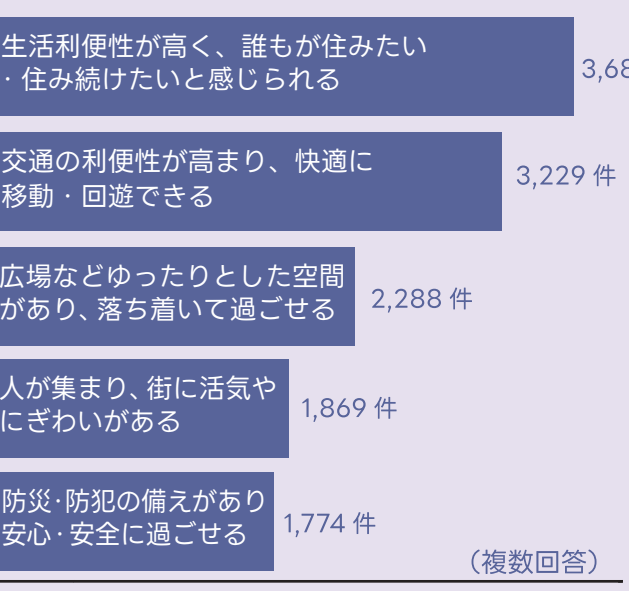
アンケート実施概要

実施目的	青葉台駅周辺エリアに関する市民意見、ニーズの把握
主な対象	青葉台駅周辺エリア近隣住民、青葉台駅利用者など
募集期間	令和8年3月23日(月)～5月10日(日)
設問数	全 12 問
回答数	6843 件

約 7,000 件の回答が集まりました！
ご協力いただき、
ありがとうございました！

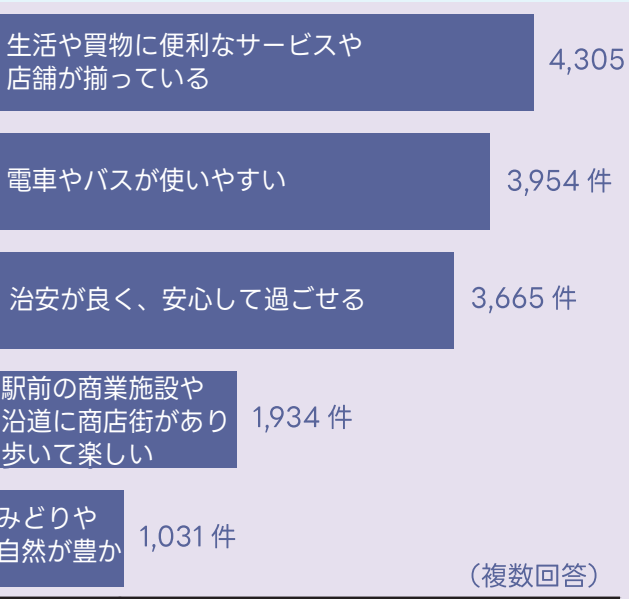
● 思い描く将来像 TOP5

「生活利便性が高く、誰もが住みたい・住み続けたい」と「交通の利便性が高まり、快適に移動・回遊できる」が上位に入りました。その次に「人が集まり、街に活気やにぎわいがある」や「防災・防犯の備えがあり安心・安全に過ごせる」が高い回答数を得ています。続いて、みどり豊かで自然を感じられる環境（1,424 件）や、すべての人にバリアがなく健やかに過ごせる（1,047 件）なども多く支持されています。



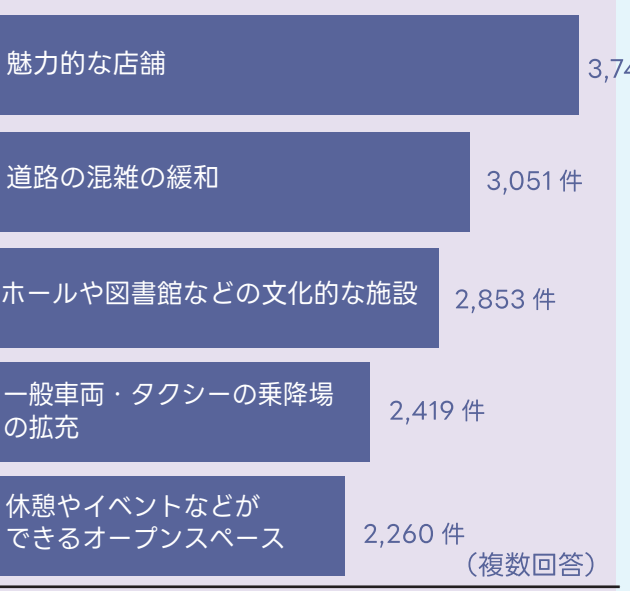
● 現状の好きなところ（魅力） TOP5

「生活や買物に便利な店舗が揃っている」「電車やバスが使いやすい」「治安が良く安心して過ごせる」が上位に集中しました。次に「歩いて楽しい駅前・沿道」や、みどりや自然が豊かであることが多く支持されています。さらに「学生など若者が多く活気がある（601件）」「開放的な駅前空間（524件）」「文化・芸術に触れる機会がある（414 件）」といった要素も一定数の回答を集めました。



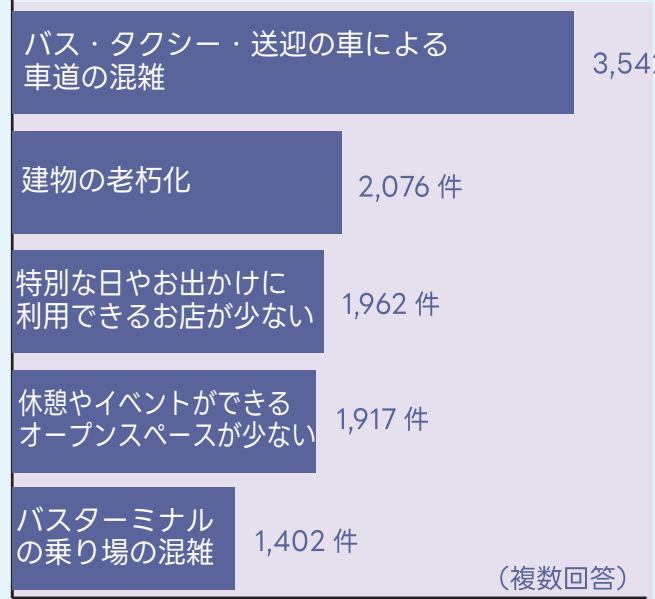
● 求められる機能・施設 など TOP5

「魅力的な店舗」が最も高く、続いて道路混雑の緩和ホールや図書館などの文化的施設、一般車両・タクシーの乗降場の拡充、オープンスペースが上位となりました。続いて、街路樹など自然を感じる環境づくり（1,917 件）や、バリアフリーで歩きやすい動線（1,735 件）、バスターミナル乗り場の混雑の緩和（1,649件）なども多く支持されています。



● 現状の気になるところ（課題） TOP5

「バス・タクシー・送迎の車による車道の混雑」が5割を超え突出しています。次に、建物の老朽化、特別な日やお出かけに利用できる店舗の不足、休憩やイベントができるオープンスペースの不足が続きました。バスターミナルの乗り場の混雑や、歩道が狭くバリアフリー対応されていない点（1,212件）、みどりや自然が少ないこと（818 件）も多く支持されています。



● 青葉台駅周辺エリアのまちづくりに関する自由意見の一部紹介

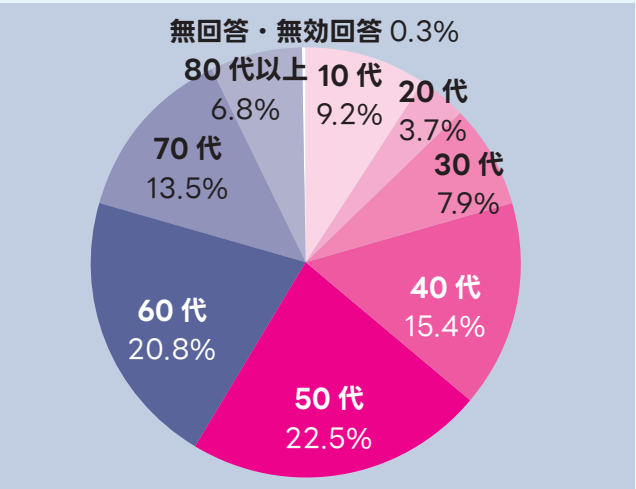
皆さまから寄せられた自由意見の中から一部をご紹介します。

青葉台らしい個性を引き出す／街や駅のイメージやデザイン性の向上／新旧共存したお店のバリエーション／景観や街並みの改善／地域性や個性を活かしたお店／駅周辺や商業施設の再整備／歩きやすく安全な歩道／ちょっと休めるカフェやベンチ／親子や友人と使いやすい飲食店／図書館や文化施設など学びの場／緑や花を感じられる街並み／イベントができる広場やオープンスペース／安心して過ごせる防犯対策／駅やバスターミナルの使いやすさ／多世代が集まれる居場所／高齢者や子育て世代にもやさしい環境／駐車場・駐輪場の使いやすさ など

● 回答者の属性

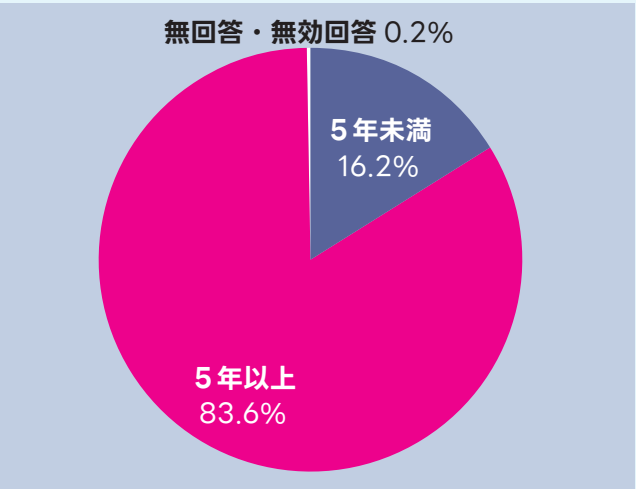
年代

50 代、60 代で 4 割以上を占めている一方、10 代～30 代の回答がそれぞれ 1 割未満となりました。



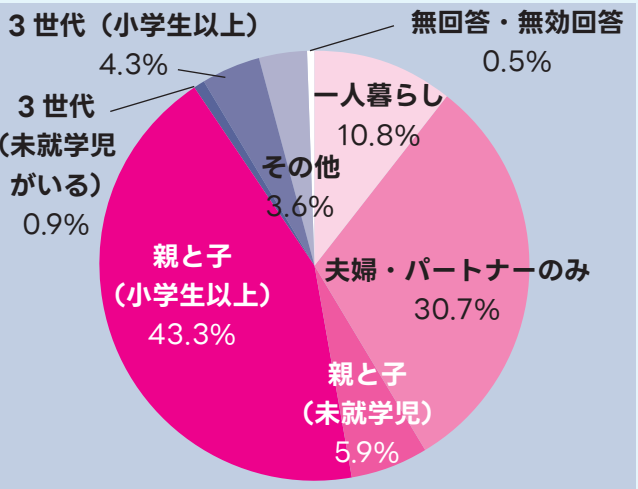
住んでいる期間

5 年以上住んでいる方が 8 割以上を占めました。5 年未満は 2 割弱でした。



家族構成

親と子（小学生以上）の回答が 4 割以上と最も多く、次に夫婦・パートナーのみが約 3 割でした。



利用頻度

週 1～4 日程度が 40.8% と最も多く、次いで週 5 日以上が 36.8% となりました。

性別

女性が 6 割弱、男性が 4 割程度となりました。

居住地域

青葉台地区では桜台にお住まいの方からの回答が 10.3% と多く、全体では青葉台地区外で最寄り駅が青葉台駅（徒歩・バスなど）が 21.4% 最多でした。

エリアとの関わり

自宅の最寄り駅として利用している方が 7 割以上と最多でした。次に飲食や買物など、外出先として利用している方からの回答が多く寄せられました。